

不可思議な者たち

—妖・鬼・もののけ—

※会期中に展示替えを行います 【前期】10月 4日(土曜)～10月26日(日曜)
【後期】10月28日(火曜)～11月24日(月曜・振休)



【画像】 百鬼夜行絵巻（斎宮歴史博物館蔵）より

【主催】 斎宮歴史博物館
 【共催】 全国科学館連携協議会・名古屋市港防災センター
 【後援】 朝日新聞社・中日新聞社・日本経済新聞社津支局・毎日新聞社
 タ刊三重新聞社・読売新聞社・NHK津放送局
 中京テレビ放送株式会社・CBC テレビ・東海テレビ放送株式会社
 三重テレビ放送株式会社・メ〜テレ・三重エフエム放送株式会社
 近畿日本鉄道株式会社
 【協力】 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館
 一般社団法人明和観光商社
 【助成】 公益財団法人岡田文化財団

祈る皇女斎王のみやこ 斎宮



〒515-0325
三重県多気郡明和町竹川 503
TEL 0596-52-3800
FAX 0596-52-3724
e-mail : saiku@pref.mie.lg.jp
HP : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

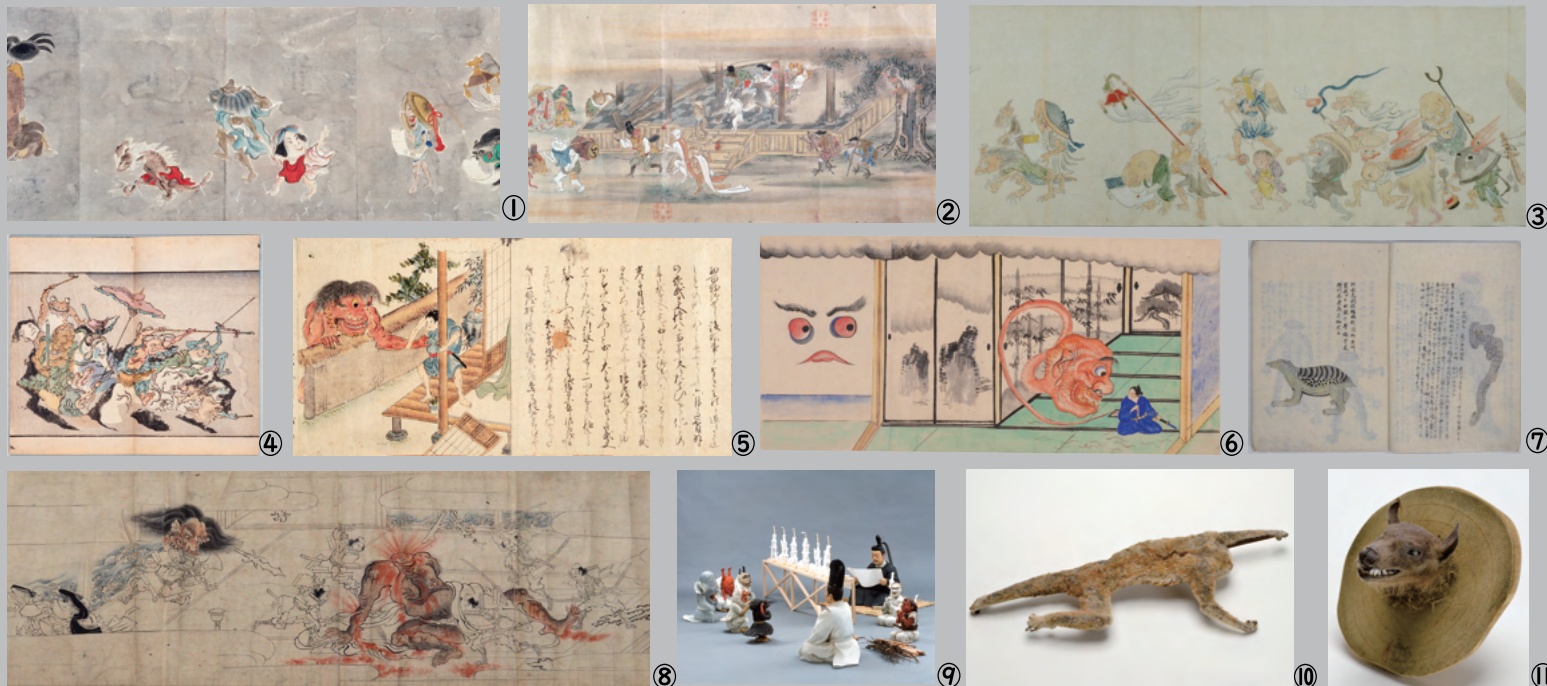


特別展

不可思議な者たち

—妖・鬼・もののけ—

いにしえの時代から人々を悩まし続けてきたもののひとつに、人知を超える現象や不可思議な力の存在があげられます。21世紀になった現代でも科学で解明できないことも少なからず存在します。日が沈めば闇がすべてを支配し、闇の中に存在する不可思議な者たちによって、災いもたらされるとも、神の使いとも考えられていた時代に、人々が闇の中に何を見たのか、不可思議な者たちを避ける手段はあったのかを紹介します。



①百鬼夜行之図 江戸時代 国立歴史民俗博物館蔵 ②百鬼夜行絵巻 江戸時代後期 京都市立芸術大学芸術資料館蔵 ③百鬼夜行絵巻 江戸時代 湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）蔵 ④摺物 暁斎百鬼画談 明治時代 国立歴史民俗博物館蔵 ⑤武太夫物語絵巻 江戸時代後期 国立歴史民俗博物館蔵 ⑥百物語絵巻 地 明治時代 湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）蔵 ⑦水虎考 明治時代 湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）蔵 ⑧大江山絵巻 巻三 江戸時代後期 京都市立芸術大学芸術資料館蔵 ⑨陰陽師と式神・外道 復元模型 現代 国立歴史民俗博物館蔵 ⑩水虎のミラ 黒水虎 昭和時代 湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）蔵 ⑪雷獣頭部のミラ 江戸時代以降 湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）蔵

<記念講演会>

「もののけのまち三次 <稲生物怪録>と湯本豪一コレクション」

日時：11月1日（土曜） 13時30分～15時

会場：講堂

講師：吉川 奈緒子さん

湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）学芸員

参加方法：事前申し込み制、無料

定員：120人

※応募方法、応募期間などは公式ホームページをご覧ください

<展示解説会>

日時：①10月11日（土曜）

②11月8日（土曜）

③11月15日（土曜）

各回とも13時30分～14時30分（終了時刻は予定）

会場：特別展示室

参加方法：自由参加（事前申込不要）

※開催日の特別展観覧券または共通観覧券が必要です

<サテライト展示>

会期中開催

全国科学館連携協議会巡回企画展

「百鬼騒乱ー災いと妖怪伝承」

日本の災害の記憶や歴史は各地の妖怪・災害伝承等に残されています。妖怪たちが伝える予兆<メッセージ>から、今後も起こりうる災害等に備える術を学べる企画展をエントランスホールで開催！

※このサテライト展示は観覧料無料です

<博物館きもだめし>

会期中開催

「妖の集窟」お化け屋敷を探検！

映像展示室がお化け屋敷になってしまった！懐中電灯を頼りに妖（あやかし）を探そう！

※参加には特別展観覧券または共通観覧券が必要です

<謎解きスタンプラリー>

会期中開催

『妖怪ナゾ解き』聖なる儀式で妖怪を封印せよ！

斎宮跡に隠された謎。「斎宮歴史博物館」「いつきのみや歴史体験館」「さいくう平安の杜」をめぐる謎解きにチャレンジ！

※参加には特別展観覧券または共通観覧券が必要です

※参加受付は、博物館のインフォメーションカウンターで行います

<もののけワークショップ>

「もののけぬりえ」

&「缶バッジづくり」

「百鬼夜行絵巻」に登場する妖怪たちの「ぬりえ」に挑戦！妖怪をデザインした「缶バッジ」づくりの体験もできる！

※参加には特別展観覧券または共通観覧券が必要です

10月11日（土曜）
11月1日（土曜）
11月22日（土曜）



【ぬりえの例】
※用紙はA4サイズ

【缶バッジの例】

日本遺産 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮

斎宮歴史博物館

Saiku Historical Museum

〒515-0325
三重県多気郡明和町竹川 503
TEL 0596-52-3800
FAX 0596-52-3724
e-mail: saiku@pref.mie.lg.jp
HP: <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

